



芦屋市データ

(平成25年10月1日現在)

- 面積 18.57km²
- 人口 96,659人
- HPアドレス

<http://www.city.ashiya.lg.jp/>



芦屋市

庭園都市という名がふさわしいまち

芦屋市は、北に六甲山の緑豊かな山並み、南に大阪湾を臨む、大阪と神戸の間に位置する南北に広がるまちです。芦屋という地は、恵まれた自然と交通の利便性に優れていたために、古くから発展してきました。

市内には、縄文時代の遺跡を始め、弥生時代の高地性集落である会下山遺跡など、古代の史跡が数多く残されています。また、古くから文学・芸術にもゆかり深く、平安歌人の在原業平が住み、みやこびとを招いて歌合せなどを愉しんだといわれており、業平の別荘があったと伝えられていることにちなんで名付けられた「業平町」を始め、「打出小槌町」「月若町」など、歴史や伝承を感じさせる地名が多くあります。近代になっても、多くの文豪に愛された芦屋には、谷崎潤一郎の「細雪」に登場する医院や句碑など、まちのいたる所に文学の足跡が見られます。

市街には、閑静な邸宅が佇み、落ち着きがありながらも、おしゃれなカフェやレストランがたくさんあり、華やかさも併せ持っています。お気に入りのお店で優雅な時間にひたれるのも、芦屋ならではの楽しみ方です。

市民の景観に対する意識も非常に高く、平成21年7月には、日本で初めて市域全域を景観地区に指定しました。また、歴史ある芦屋市の花と緑いっぱいのまちづくりを「芦屋市庭園都市」として市の内外に宣言し、市民の参画と協働を得て、『世界の人々が一度は日本の芦屋というまちへ行ってみよう』といわれる美しいまちを目指し、まちづくりを進めています。



年中行事

30

- 4月 芦屋さくらまつり
- 5月 オープンガーデン
- 6月 あしや山まつり
- 7月 芦屋サマーカーニバル
- 8月 ASHIYA CUP ドラゴンボートレース大会
- 10月 あしや秋まつり
- 1月 1.17 芦屋市 祈りと誓い



表紙の写真の説明

芦屋川は六甲山系を源に全長6kmを有しています。芦屋川はまちのシンボルであり、市民が散歩する姿が多く見られる潤いのある空間となっています。また、春には桜が咲き誇り、芦屋市の三大祭りである「さくらまつり」が河畔で行われます。



芦屋川

観光スポット ①



芦屋市谷崎潤一郎記念館

「細雪」などで知られる文豪谷崎潤一郎の記念館として昭和63年に開館しました。

館内には、谷崎松子夫人をはじめとする遺族や収集家から寄贈された資料を中心に、谷崎潤一郎の生涯と作品を知ることのできる原稿、書簡、日用品などが展示されています。



開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)
休館日：月曜(祝日の場合開館、翌日休館)、年末年始、
展示替期間
入場料：一般 300円
大・高生 200円
中学生以下 無料

観光スポット ②



市立美術博物館

美術部門と歴史部門を併せた複合施設で、小出楯重・吉原治良など芦屋にゆかりのある芸術家の作品を見ることができます。

庭園内には、小出楯重のアトリエが復元され、愛用の画材や著作の原稿が展示されています。



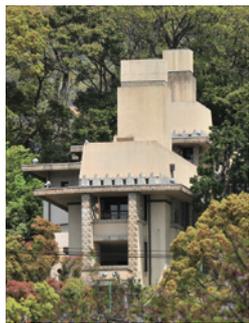
開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)
休館日：月曜(祝日の場合開館、翌日休館)年末年始、
展示替期間
入場料：一般 300円
大・高生 200円
中学生以下 無料

観光スポット ③



ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)

旧東京帝国ホテルなどの設計をしたアメリカの建築家F.L.ライトに灘の酒造家山邑太左衛門が別荘として設計を依頼し、大正13年に完成した邸宅で、F.L.ライトの住宅建築として日本で唯一ほぼ完全な姿で現存するもので、国の重要文化財に指定されています。



開館時間：10時～16時(入館は15時30分まで)
開館日：水・土・日と祝日
(2月中旬～4月初旬は、月・木のみ休館)
入場料：大人・大学生 500円
小・中・高校生 200円

交通アクセス



電車で三宮から 阪急電車で約15分 JRで約7分
阪神電車で約11分



お車で(神戸方面からは)
神戸市内から、阪神高速3号神戸線 約15分

レクリエーションスポット

高座の滝

芦屋ロックガーデンへの登り口にあり、滝の高さ10メートルの夫婦滝です。滝の左横の岩盤には、「藤木九三翁」のレリーフがはめこまれています。藤木九三は、登山家として、日本に近代登山技術を伝え芦屋ロックガーデンなどの命名者としても知られています。



プレゼント

芦屋市の物産をご提供いただきましたのでプレゼントいたします。

「芦屋の民話一筆箋」……5名様

芦屋の地名、打出の「打出の小槌」にまつわる民話をテーマに制作した、芦屋観光協会オリジナルの一筆箋。

(芦屋観光協会事務局 ☎0797-38-2033)



「芦屋せんべい」……5名様

大正13年創業、芦屋の老舗菓子店『田中金盛堂』製。昔ながらの製法を守り、今日に味を伝える逸品。

(田中金盛堂 ☎0797-22-2573)



「但馬牛カレー(野球カレー)」……5名様

プロ野球選手や高校球児らに親しまれてきた、特製カレーが解禁。『ホテル竹園芦屋』から。

(ホテル竹園芦屋 ☎0797-31-2341)



■応募方法

郵便はがきに、ご希望の物産名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・勤務先・組合員証記号番号(組合員証に記載された記号と番号)・共済組合へのご要望やご意見を記入の上、下記へお送りください。

■締め切り

平成26年2月14日(金)消印有効

■プレゼント応募のあて先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館
兵庫県市町村職員共済組合 総務課広報担当 宛
※当選は賞品の発送をもって発表といたします。また、当選されなかった方も、「芦屋市観光パンフレット」を送付させていただきます。
※応募は、**組合員お一人につき1通**とさせていただきます。また、「ひらがなスケルトン」(26ページ)のゆめ春来宿泊券プレゼントとは応募が別になりますのでご注意ください。

■応募される方へお願い

《物産プレゼント》の応募はがきの中に、組合員証記号番号の記載をお願いしておりますのは、賞品等の発送に必要な事項の記入漏れ等のときに、ご本人の確認に使用させていただくためです。提供いただいた情報につきましては、本組合個人情報の保護に関する規程等に基づき、適切に管理していますのでご了承ください。これからもよりよい広報誌を作成していくため、ご意見・ご感想をお待ちしております。

■前回の応募数 115通

たくさんのご応募ありがとうございました。今回もたくさんのご応募をお待ちしております。